

令和6年2月20日  
みらい企画創造部  
健康福祉部

県政記者クラブ報道機関各位

## 第17回「山形デジタル道場」の開催について

～ テーマは「デジタルを活用した通いの場（※）」 ～

令和3年3月策定、令和4年10月に改訂しました「Yamagata 幸せデジタル化構想」に基づく取組みの一つとして、県と市町村の職員を対象にデジタル化の推進に関する情報共有や意見交換を行う「山形デジタル道場」の第17回を開催します。是非、貴広報媒体で取り上げてくださるようお願いいたします。

### 記

- 1 日時 令和6年2月22日（木）午後1時30分～3時
- 2 場所 山形県庁15階 e ミーティングルーム（オンライン会議により実施）
- 3 内容
  - (1) 「デジタルを活用した通いの場モデル事業」の実践報告
    - ・（県）デジタルを活用した通いの場モデル事業の概要
    - ・（白鷹町）手引書を活用した団体の実践報告
    - ・（金山町）後継事業の紹介
    - ・（県）手引書の活用方法
  - (2) 質疑応答

※通いの場…住民が主体となって運営する、高齢者等が体操や趣味活動を行う取組みのこと。

【問合せ先】 電話：023-630-2095

みらい企画創造部DX推進課 課長補佐（総括・DX推進担当）長谷部 一郎

〔報道監〕みらい企画創造部次長 會田 淳士

健康福祉部高齢者支援課 課長補佐（総括・介護指導担当）佐藤 伸介

〔報道監〕健康福祉部次長 柴田 優

## 第17回「山形デジタル道場」開催要領

### 1 目的

県と市町村の迅速かつ柔軟な連携を推進するため、県と市町村をオンラインで繋ぎ、デジタル化に関する重要施策等の情報共有や意見交換を行う「山形デジタル道場」を開催する。

今回は、行政や生活の様々な側面においてデジタル化が浸透する中、誰一人取り残されない社会づくりを進めるため、高齢者のデジタルデバインド対策の取組みについて取り上げる。

### 2 主催

山形県（みらい企画創造部DX推進課、健康福祉部高齢者支援課）

### 3 第17回 概要

開催日時	令和6年2月22日（木）午後1時30分から3時まで
開催方法	Z o o mを使用したオンライン開催
開催趣旨	○ 高齢者を対象としたデジタル事業である「デジタルを活用した通いの場モデル事業」の取組内容を市町村に紹介するとともに、知見を整理した「導入手引書」に関する説明会を開催することで、高齢者のデジタルデバインド解消を通じた健康増進を図る。
開催内容	「デジタルを活用した通いの場モデル事業」の実践報告 ・ 情報提供 ① デジタルを活用した通いの場モデル事業の概要（県高齢者支援課） ② 手引書を活用した団体の実践報告（白鷹町） ③ 後継事業の紹介（金山町） ④ 手引書の活用方法（YCC情報システム） ・ 質疑応答
参加範囲	市町村職員、県職員及び地域包括支援センター職員 【依頼・案内先】 DX推進課→各市町村情報主管課、県各部局主幹課・総合支庁総務課 高齢者支援課→各市町村高齢者福祉主管課→地域包括支援センター
申込受付	やまがたe申請（電子申請システム）で受付 申込期限：2月15日（木）まで
その他	公開で開催（事前プレスリリース） 開催の様子は、県ホームページに掲載するほか、後日市町村職員及び県職員限定でYouTube開示する。

以上